

11月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡、大分など。中旬頃より品種の切り替えとなり神馬、精興の誠の出荷が始まる。例年並みの作付け量が見込まれる。
	黄・赤菊	主な産地は静岡、愛知など。高冷地の出荷が終わり全体的に少な目の入荷となる。中旬以降は沖縄産の入荷が徐々に増える。赤菊は生産量が減少傾向。
小菊		主な産地は静岡、茨城、福島、沖縄。産地の切り替え時期の為、不安定な入荷が予想される。中旬以降は沖縄産主体となる。
SPマム		周年産地中心の入荷。品種が秋系に切り替わる。前半は入荷量が少な目。中旬以降は安定した出荷となる。
バラ		静岡、愛知、栃木県産中心の入荷。11月上旬に微増する。
カーネーション		千葉、長崎、静岡中心の入荷。11月上旬は産地切り替え時期の為入荷は少な目となる見込み。
かすみ草		暖地産が中心となる。夏の猛暑や台風の影響で数量は昨年より減る。
リシアンサス		西南暖地からの出荷が開始。前進気味だが潤沢な入荷が予定される。上位等級が少ない。
ユリ	オリエンタル	埼玉、千葉、新潟、高知中心の入荷で、新潟県はハウス物が増えてくる。千葉、高知も品質が良くなってくる。各産地ともに生育は順調だが、高知個人生産者の入荷量が大幅減となる見込み。
	鉄砲	埼玉県、千葉県中心の入荷となる。数量は例年並みでやや少な目となる見込み。
洋ラン類		オンシ、デンファレは輸入、国産ともに入荷が落ち着き少なめの入荷となる。カトレアの入荷は潤沢。シンピは輸入の出荷がなくなり国産の出荷が始まる。モカラ、レナンセラ、バンダも入荷量は少なめとなる。
季節もの		ストックは山形県産中心の入荷。10月下旬から徐々に増える。クリスマスに向けコニファー系・サンキライ輸入・実物枝物等は潤沢な入荷となる。今年もツリー(大きいモミの木)は買い付けとなるので早めにご注文頂きたい。